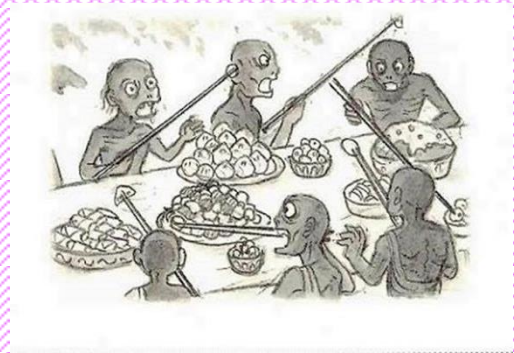


3学期始業式 校長の話 1月10日

令和5年、新しい年を迎えました。明けましておめでとうございます。

3学期は1学期に比べて短いので、学校に来る日は、6年生は今日を入れて53日、1年生から5年生までは54日です。短いですが、いろいろな行事があります。書き初めを書いて書き初め展、来週には図工の作品を展示して展覧会が行われます。2月には2年間できなかった持久走大会を行います。長い距離を走って皆さんに体力がつくといいなと思います。そして3月には6年生は卒業ですね。たくさんの楽しい思い出をもって卒業して行って欲しいと思います。5年生は最高学年になる準備として6年生を見送る行事を中心になって進めていきます。そして4月には皆さん全員が、1学年ずつ大きくなります。

さて、仏教で「三尺三寸箸の話」というのがあります。三尺三寸は約1mで、長い箸のお話です。ある人が天国と地獄を見に行きました。天国と地獄では三尺三寸の箸を使って食べられないといけないという決まりがありました。地獄の様子を見るとテーブルの上には美味しそうなお馳走が並んでいます。けれども長い箸で食べ物をつまんでも自分の口に入れることができず、怒ったり言い争ったり取り合ったりして、けんかばかりしています。そして食べることができず、みんな痩せています。



一方天国を見ると、同じようにテーブルの上にご馳走が並んでいます。そして長い箸を上手にを使って仲良く楽しそうに食べています。よく見ると、箸でつまんだ食べ物を向かい側に座っている人に「どうぞ」と食



べさせているのです。食べ物をいただいた人は「どれが食べたいですか。今度はどうぞ」とお返しをして食べさせています。天国と地獄で同じご馳走が並び、同じ長い箸を使っていますが、地獄のように自分のことばかり考えて我先に食べたいと奪い合っていると美味しく食べることもできません。天国のように相手のことを考えて譲り合ったり助け合ったりすると美味しく食べることができます。

学校生活もたくさんのお友達と一緒に生活しています。自分のことばかりではなくお互いに相手のことを思いやって、助け合って生活すると、気持ちよく楽しく生活することができます。3学期も、みんなで力を合わせて元気に生活していきましょう。